

## 令和6年度「学校出前授業①」実施実例

※ 次のようなプログラムの中から希望に応じて実施します。

### 1. 「アートゲーム」 約45分～1時間30分

対象：未就学の幼児～大人

内容：美術作品のカードやスライドを用いて簡単なゲームを遊ぶことにより、作品の細部をよく観察して自分の言葉で伝える力を養います。ゲームの内容については難易度別に3コースがありますが、ゲームの選定や実施難易度などは協議により変更できます。

#### (1) 幼児～小学校中学年向け…約45分～1時間

- ・じゃんけんゲーム：名画の登場人物を相手にじゃんけんです勝負をします。
- ・にらめっこゲーム：名画を相手ににらめっこをします。笑ったら負けです。
- ・まねっこゲーム：名画のポーズをジェスチャーで真似します。
- ・この絵をさがせ(カード使用)：スクリーンに提示された絵を床に拡げられたカード群の中から探します。
- ・ことばでさがせ(カード使用)：スクリーンに提示された言葉にぴったりの絵を床のカード群の中から探します。



#### (2) 小学校中学年～大人向け…約45分～1時間30分

- ・じゃんけんゲーム：名画の登場人物を相手にじゃんけんです勝負をします。
- ・似ているところを探せ：2点を比較して共通点を探し出します。
- ・違う仲間はどれだ：4点から別カテゴリーの作品を探します。
- ・絵合わせゲーム(カード使用)：手札の作品カードの中から共通点があるものを探し、順に場に並べてゆきます。
- ・かるたゲーム(カード使用)：詠み札を作ってかるたをします。



#### (3) 小学校高学年以上向け「絵画の鑑賞のコツ」…約45分～1時間

- ・作品に隠された物語を「いつ・どこで・誰が・何を・どうした」を手がかりに読み解いてゆきます。



費用：無料

派遣職員数：1～2名

備考：・対象者の多くがアートゲームを体験済の場合、同じ内容を繰り返さないようゲームの使用図版を別のものに変更することができます。ご相談ください。

- ・「アートゲーム」と後記の2.「名画でびっくりコラージュ」をセットにして1時間30分～2時間のプログラムで両方を実施するコースが人気です。

## 2. 「名画でびっくりコラージュ」 約45分～1時間

対象：未就学の幼児～大人

内容：古今東西の名画の中から1点を背景として選び、その上に様々な写真をコラージュ(貼り絵)で貼付することにより、オリジナルの作品を作ります。完成作品はラミネート加工を施して、下敷きにして持ち帰ることができます。

費用：無料。参加者は各自、はさみと糊(口紅タイプのスティック糊)をご用意ください。

派遣職員数：1～2名

備考：・「名画でびっくりコラージュ」と前記の1.「アートゲーム」をセットにして1時間30分～2時間のプログラムで両方を実施するコースが人気です。



## 3. 「スタンドグラス下敷きをつくろう！」 約1時間30分～2時間

対象：小学生～大人

内容：透明シートに黒い厚紙やカラーセロファン等を切り貼りしたものをラミネート加工して、光にかざすと透ける下敷きを作ります。完成した作品は窓に貼ったり、晴れた日に屋外に持ち出して地面に落ちる下敷きの影を鑑賞したりして楽しめます。

費用：無料。参加者は各自、はさみと糊(口紅タイプのスティック糊)をご用意ください。

派遣職員数：1～2名

備考：・はさみで制作できるプログラムですが、担当指導者の判断でカッターナイフを使用していただいても構いません。



## 4. 「私だけの美術館をつくろう！」 約2時間～3時間

対象：小学校高学年～大人

内容：決められた予算内で実物の20分の1の名画や彫刻のミニチュア複製を購入し、自由なレイアウトで組み立てた20分の1サイズの美術館の模型の上に配置して、ドールハウスのような自分だけの美術館を作ります。額縁や展示台、床の模様、出入り口や階段なども工夫して作れます。一度に30名まで。

費用：参加者一人あたり500円程度の負担。模型の材質を「ケント紙」→「スチレンボード」に変えれば一人1000円程度となります。

派遣職員数：1～2名

備考：・模型の材質がケント紙の場合は、完成した作品の積み重ねができません。スチレンボードの場合は可能です。

・ほとんどの場合、2時限(90分)での実施でも制作時間が不足するため、後日改めて続きを仕上げる(この場合美術館からの職員派遣は無し)等の工夫が必要となります。

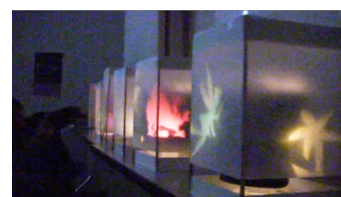


## 5. 「光のメリーゴーランドをつくろう！」 約2時間～2時間30分

対象：小学校中学年～大人

内容：透明板の上に黒い厚紙やカラーセロハン等を切り貼りして中心となる円筒を作り、半透明の紙を貼ったあんどん型フレームと組み合わせて、キャンドルを点すとキャンドルの熱が起こす風で回転する幻想的な「回り灯籠(走馬燈)」を制作します。キャンドルはコップの水に浮かべる、コンパクトで扱いやすいタイプです。一度に30名まで。

費用：参加者一人あたり500円の負担。参加者は各自、はさみと糊(口紅タイプのスティック糊)をご用意ください。



派遣職員数：1～2名

- 備考：
- ・ 灯籠の回転実演には火を点す必要があるため、実施会場によっては防火ガイドラインに抵触する可能性があります。（火を点けなくとも制作は可能ですが、完成時に自分の作品を鑑賞することができないため達成感が少し乏しくなります。）なおキャンドル以外（LED等）だと熱による上昇気流が起こらないため灯籠は回転しません。
  - ・ 実演にあたっては遮光された空間、もしくは縦・横・高さ各50cm程度の物体が入る暗い空間（図鑑や辞書などを積み重ねて作ることもできます）が必要となります。
  - ・ 完成した作品を持ち帰るには、大型（30リットル以上）のビニール袋かそれに類した袋ないし箱が必要となります。

※上記以外にも、要望に応じたプログラムを実施させていただきます。